

特定非営利活動法人お口の健康ネットワーク 第 21 回理事会議事録

1. 日時 2019年4月13日(土) 16:00~19:00
2. 場所 秋田市にぎわい交流館 AU (秋田県秋田市中通1丁目4番1号)
3. 開会 定足数報告
理事総数、出席者数は次の通りである。
理事総数：18名、出席者 15名
出席者：旭律雄、伊佐津和朗、磯崎篤則、木村年秀、楠本雅子、黒瀬真由美、小畑文也、小林崇之、津野敬一朗、中村宗達、長浦寛子、丸岡三紗、宗形信司、守屋啓吾、山口一朗
(事務局) 草野栄路
4. 理事長挨拶
磯崎理事長より、本日の理事会審議へのご協力をよろしくお願ひしたい旨の挨拶があった。
5. 議事録署名人選出
議事録署名人を旭律雄、小林崇之とすることが提案され、承認された。
6. 報告事項
 - 6-1. 会員数
事務局より、現在の会員数は697、今期新規入会が27、退会は7であることなどが報告された。
 - 6-2. 活動状況及び収支状況
事務局より3月末時点での収支状況及び今期の活動状況が報告された。会報第36号(3月25日発行)にて、会員の藤井先生に記事を投稿いただいたが、今後若手会員などを中心に投稿を募ることが報告された。
 - 6-3. 認定歯科衛生士登録・申請状況(事務局)
長浦理事より、認定歯科衛生士の申請状況等について報告があった。
 - 6-4. 認定医療機関登録・申請状況
長浦理事より、認定医療機関の登録・申請状況等について報告があった。
 - 6-5. その他
特に報告は行われなかった。

7. 審議事項

7-1. 認定歯科衛生士の承認

4名の申請者について審査を行い、全員異議なく認定を承認した。

7-2. 指導歯科衛生士の要件について

(理事長案)

- (1) 各理事の先生方のところで推薦できる歯科衛生士を推薦していただく。
条件として3年以上の経験がある、人に説明できる能力があること
- (2) 現在フリーで実力があると思える人
- (3) 目標人数を定める 上限 15人

上記理事長案に対して、黒瀬理事より、経験年数は5年以上くらいがよいのではないかとの意見があったが、認定歯科衛生士取得後3年であれば問題ないだろうとの見解でまとまった。次回理事会前の9月中旬までに、各理事より指導歯科衛生士を推薦してもらうことになった。

7-3. 各委員会の設置・委員の追加

理事長案をもとに協議した結果、以下の通り決定した。

フリーアドバイザー：黒瀬 真由美、小畑文也

セミナー委員会（広報も兼ねて）：宗形信司*、伊佐津和朗、丸岡三紗、山口一朗

学術委員会：友藤孝明*（その他人選は委員長より提案してもらう）

技術・指導委員会：長浦寛子*、黒瀬真由美

保険収載委員会：小畑文也*、中村宗達、木村年秀、森田学、山本龍生

認定委員会：津野先生*、木村先生、楠本先生、小林先生、守屋啓吾

総会（岐阜大会）担当：旭律雄

(*印が委員長)

7-4. エビデンスの強化について

(理事長案)

ヒトでのエビデンス強化について

- (1) 会員ができること

臨床で行われているブラッシング時の出血度の4段階評価のデータを集めて評価する

- (2) 研究（大学）にしてほしいこと

調査、集計など

上記理事長案に対して、以下のような意見があった。

(木村理事) 唾液検査（ヘモグロビンとLDH）などと組み合わせて実施すると良いのではないか。香川県では1検体500円で実施している。例えば、ブラッシングする前に唾液採取して、ブラッシングして4段階評価とか。

(黒瀬理事) ブラッシングの出血度については、過去のデータの蓄積があるので、それを掘り起こすことは可能。また、患者さんが20年間にいくらお金を使って、医業収入はどれだけ

あり、歯をどれくらい保っているかというのを調べると面白いのではないかという意見を兵庫県の中田先生からもらって、現在小畑先生とも相談している。結論としては、だいたい20年間で100万円前後の医療費を使っている。(患者負担はその3割)

理事長より、会としては、会員にも協力を求めながらエビデンスの強化をしたい。費用もかかるが、大学の先生にも相談して、大学の研究費の確保なども視野に入れながら進めていきたいとの方針が示され、出席理事一同これを了承した。

7-5. 今後のセミナー、研修会等について

(理事長案)

2019年セミナー

基礎編 磯崎先生 大阪 6/2 東京 9/8

黒瀬先生

実習

応用編 森田教授 大阪 7/7 東京 11/10

小畑先生

実習

くちフェス 理事会 (秋田) 4/13,14

基調講演 磯崎 (2020年 長崎では黒瀬先生) (2021年度 長野?)

会員の臨床講演 3名

相互実習

総会・理事会 (岐阜) 10/5,6

教育講演 (友藤教授)

講演会

診療チェアでの実習

課題

実習中心講座(課題 コストをどうする?)

パブリックヘルス等の講演 岐阜での総会時に計画可能

セミナー 現在10:00~16:00

くちフェスを4月次でいいか?

上記の理事長案が示され、2019年10月6日の講演会については、小畑理事より、口腔粘膜疾患と全身とのかかわりについての講演依頼をしたいとの提案があり、至急小畑理事より講師に打診することになった。

2020年4月のくちフェスは長崎、2021年春は長野(担当:伊佐津理事)が内定となった。

7-6. 訪問指導マニュアルについて

第2回理事実習マニュアル 研修資料(2018年10月14日市実施)の「実践編」の補足とし

て、長浦理事、黒瀬理事より、「訪問実習マニュアル 実践編」として案が示された。また、黒瀬理事より「理事実習について」の資料が示され、「第2回理事実習マニュアル」の補足点や疑問点についての説明があった。次回10月に行う予定の理事実習において、今回示された資料を参考に実習を行うこととなった。


7-7. その他

特にその他の審議は行われなかった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2019年4月13日

議長

藤野 篤 則 

議事録署名人

〒501-2105 岐阜県小原市高富1090-2

旭 律 雄 

議事録署名人

010-0001 秋田県秋田市中区3-3-28

小林 崇 之 